

座長集約

鹿児島大学附属病院  
西郷康正

「CT 装置トラブルに関する他施設間での事例集約および共有について」の講演は、社会的ニーズの高いテーマであり、患者さんへの不利益を解消できるものと期待される。また、日常診療に携り装置を管理する者にとっても、トラブルを最小限にとどめるための情報源としての期待が大きい。特に予約制の診療体制をとる施設では、CT 検査に限らず一部署の予期せぬ装置の故障が、病院全体の診療体制に影響し、医療の質を問われることになりかねない。このような装置トラブルの事例を集約し、多くの方が装置トラブルの予備知識を持つことで、トラブルを最小限に抑えることが可能である。また、事前に得られた情報から、トラブル原因や復帰時間の予測など安全管理面から情報の共有化が有用に働くと考えられる。今回の講演を基に、多くの方から情報提供を頂き、ご使用の装置の操作性や機能についてもご意見も合わせて頂けると、各社装置のシステム開発に活かされるものと思われる。